（様式４）※この様式は提出後、特別支援教育課のHPに好事例として掲載するため、個人情報の取り扱いに留意して記入すること。

※各学部１事例以上提出すること。

令和〇年度交流籍を活用した居住地校交流報告書

　１．実施日等について

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名（学部・部門・学年） |  |
| 居住地校名（学年・学級） |  |
| 実施日時・実施方法 |  |
| 実施教科等 | 居住地校 |  |
| 在籍校 |  |
| 対象児童生徒への合理的配慮 |  |

２．活動内容について

（１）ねらい

（２）活動の実際

|  |  |
| --- | --- |
| 事前学習 |  |
| 当日 |  |
| 事後学習 |  |

　　※写真があれば、添付する。

　　※また、写真の掲載については居住地校側にも許可を得ておく。

 ３.実施に当たって工夫したこと

４．成果と課題等

（様式４）※この様式は提出後、特別支援教育課のHPに好事例として掲載するため、個人情報の取り扱いに留意して記入すること。

※各学部１事例以上提出すること。

令和〇年度交流籍を活用した居住地校交流報告書（例）

　１．実施日等について

|  |  |
| --- | --- |
| 学校名（学部・部門・学年） | ○○支援学校（知的・小学部・２年） |
| 居住地校名（学年・学級） | ○○市（町村）立○○小学校（２年A組） |
| 実施日時・実施方法 | 令和〇年〇月〇日（金）２校時９：３５～１０：２０　　直接交流 |
| 実施教科等 | 居住地校 | 図画工作 |
| 在籍校 | 自立活動 |
| 対象児童生徒への合理的配慮 | 出入りがしやすいように座席は廊下側の一番前にする。 |

２．活動内容について

（１）ねらい

 同じ地域に住む友達のことを知り、一緒に活動をする中で、自分から進んで活動に取り組むことができる。

（２）活動の実際

|  |  |
| --- | --- |
| 事前学習 | ・手順書（居住地校担当者と打合せをした際に、撮った校内等の写真を活用して作成したもの）を使って、対象児童に事前に交流する場所の雰囲気や活動内容等を説明することで、交流当日の見通しをもてるようにした。・自己紹介で使う資料を作成し、自己紹介の練習をした。 |
| 当日 | ・事前学習を行ったことで、対象児童は意欲的に活動に参加することができた。・当日は、居住地校の図画工作「はさみあーと※」の学習を一緒に行った。（※紙を自由に切ってできた形から友達と互いに想像力を膨らませ、表現活動を楽しむ活動。）・４～５人で机を合わせて、活動を行った。その際に、「○○くんの形、おもしろいね。○○みたい。」と友達から褒めてもらい、楽しみながら活動に取り組むことができた。・また、対象児童の作品が全体の場で取り上げられ、全体の場で自分の作品を発表することができた。その際、友達と互いに想像力を膨らませ、何を表現したか等意見を交流することができた。・授業の振り返りでは、「楽しかった。」と対象児童は発表した。友達は、「○○くんの作品が素敵だった。」「来年は○○くんと一緒に他の授業をしてみたい。」と声が挙がった。 |
| 事後学習 | ・写真を見るなどして活動を振り返る中で、対象児童から「友達に手紙を書きたい。」という声が挙がったため、居住地校の友達に手紙を書いた。・手紙を書くことで、来年度の活動に対して期待がもて、在籍校での学習への意欲にもつながった。 |

　※写真があれば、添付する。

　※また、写真の掲載については居住地校側にも許可を得ておく。

写真１

写真２

写真３

 ３.実施に当たって工夫したこと

　　・本校の児童の様子を伝え、対象児童が得意なことを中心に活動内容を設定した。

　　・事前学習として、交流前に特別支援学校の教員と居住地校交流を行うクラスをZoomでつなげ、特別支援学校教員から特別支援学校の様子について話をしたり、交流の意義について説明したりすることで障害についての理解を深め、交流に対して意欲を高めることができた。

４．成果と課題等

 事前に丁寧に打合せを行ったり、事前学習を行ったりすることで、ねらいや目的を双方が意識して取り組むことができた。そうすることで、教科等のねらいの達成を目的とする共同学習の側面にも重きを置いた実践となった。今後、継続的に取り組んでいくためにも、今回工夫したことを校内で共有し、さらに共生社会の実現に向けた取組となるよう工夫していきたい。